



6. MMPI 心理検査解析サポートプログラムの使用

6.1. 作業手順

作業には、検査入力、結果分析、ファイル操作の 3 ページが用意されています。被検査者 1 名分についての作業は、以下の手順で行います。検査入力ページから結果分析ページへの移動、ならびにファイル操作のファイル呼び出し時以外のページの切り替えには、各ページの右側にあるページ名またはその左のオプションボタンをクリックします。選択されているページ名の左のオプションボタンには[●]が表示されています。

1. 通常の場合の手順は、

の手順で行います。

2. 既に保存された結果を確認する、またそれを印刷する場合の手順は、

の手順で行います。

6.1.1. 検査入力ページの作業について

検査入力のデータ入力は常に次に入力すべき項目が確認できるようになっています。

検査入力の作業は、2 カテゴリーのデータ入力を行います。カテゴリ 1 から 2 に順番に入力できるようにになっています。

カテゴリ 1: パーソナルデータ入力

カテゴリ 2: 検査データ入力

MMPI 心理検査解析サポートプログラムが起動された状態では、[Group#]の入力ボックスのみが開いており、その中の文字入力カーソルが点滅しています。

検査入力中に入力したデータを破棄して新しいデータの入力を始めたい場合は、[Reset] ボタンをクリックします。

6.1.2. 検査入力(カテゴリ 1: パーソナルデータ入力)

[Group#]、[Name]、[Sex]、[Year]、[Month]、[Day]、[Education]、[Marriage]、[Age]を順番に入力します。([Year]、[Month]、[Day]: 検査年月日)

一つの項目の入力が完了すると次に入力する項目の入力ボックスが開き、入力ボックスの中のカーソルが点滅します。

[Group#]と[Name]の項目はキーボードからテキストを入力し、[Enter]キーを押します。項目の入力が完了すると、入力確認音が鳴ります。

それ以外の項目は入力ボックスの右に付けられた[]ボタンをクリックし、表示された候補の中から適当な候補をクリックします。候補の数が多い項目は候補の右側のスクロールボタンでスライドさせてそれ以外の候補を表示させ、適当な候補を探してクリックします。

[Age]まで入力が完了すると、以下の確認メッセージウィンドウが表示される場合があります。

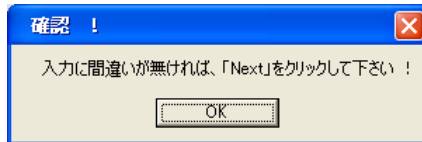


図6-1 パーソナルデータ入力確認ウィンドウ

その場合は[OK]ボタンもしくはキーボードの[Enter]キーをクリックすると、図 6-1 のウィンドウは消え[Next]ボタンをクリック出来る状態になります。

入力されたパーソナルデータを確認した後で、[Next]ボタンをクリックします。

パーソナルデータの修正が必要な場合は、マウスカーソルを修正する箇所に移動させ入力時と同様の操作で修正を行います。

[Next]ボタンがクリックされると、検査入力(カテゴリ 1: パーソナルデータ入力)は完了し、次のような検査入力(カテゴリ 2: 検査データ入力)の状態になります。

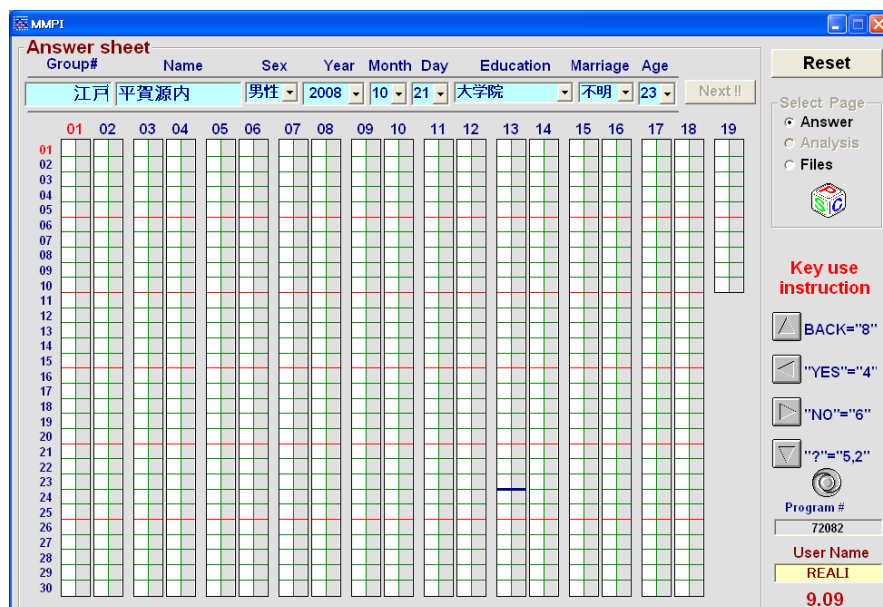


図6-2 検査入力(カテゴリ 2: 検査データ入力)ウィンドウ

6.1.3. 検査入力(カテゴリ 2: 検査データ入力)

検査データ入力の状態に入ると01の列番号と01の行番号が赤で点滅します。赤で点滅している列番号と行番号で交わる位置が常にデータを入力すべき場所となります。表の外側の右側に入力方法を表す[Key use instruction]が表示されています。

(入力方法)

入力方法は以下の3通りの方法がありますので、自分の行きやすい方法で入力します。

[Key use instruction]の各ボタンをクリックしての入力

[△] : back(一つ前を消して、そこを入力する状態にする)

[◀] : “Yes”(そのとおりである)

[▶] : “No”(ちがっている)

[▽] : “?”(どちらともいえない)



キーボードのカーソルキーによる入力

[]: back(一つ前を消して、そこを入力する状態にする)

[]: “Yes”(そのとおりである)

[]: “No”(ちがっている)

[]: “?”(どちらともいえない)

キーボードの数字キーによる入力

[8]: back(一つ前を消して、そこを入力する状態にする)

[4]: “Yes”(そのとおりである)

[6]: “No”(ちがっている)

[5]、[2]: “?”(どちらともいえない)

(入力場所の移動)

一つの答えが入力されると、次の入力場所が列番号と行番号の赤の点滅で示されます。入力場所は、入力時に縦方向に順番に自動的に移動します。列の30個目が入力されると自動的に次の列の頭が入力場所となります。

13列の23行まで入力すると以下のメッセージボックスが表示されます。

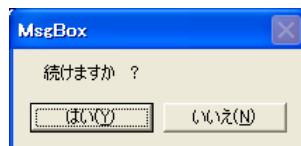


図6-3 継続確認メッセージウィンドウ

[いいえ]をクリックすると、[Answer]ページが閉じて、図 6-5 のような結果分析の[Analysis]ページウィンドウが表示されます。

[はい]をクリックすると、継続して入力できるようになります。継続して入力し19列の10行まで入力すると下記の完了確認ウィンドウが表示されます。

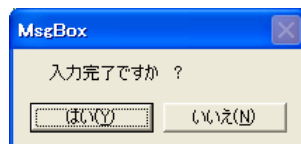


図6-4 入力完了確認ウィンドウ

[はい]をクリックすると、[Answer]ページが閉じて、図 6-5 のような結果分析の[Analysis]ページウィンドウが表示されます。

[いいえ]をクリックすると、19列の10行のデータは消え、19列の10行の入力待ちの状態になります。修正を行う場合は、修正を行う場所まで戻って修正を行います。



6.1.4. 結果分析ページの表示について

結果分析の[Analysis]ページは、[Graph]、[F score]、[Personal DATA]、[判定]、[Comments]の部分で構成されています。

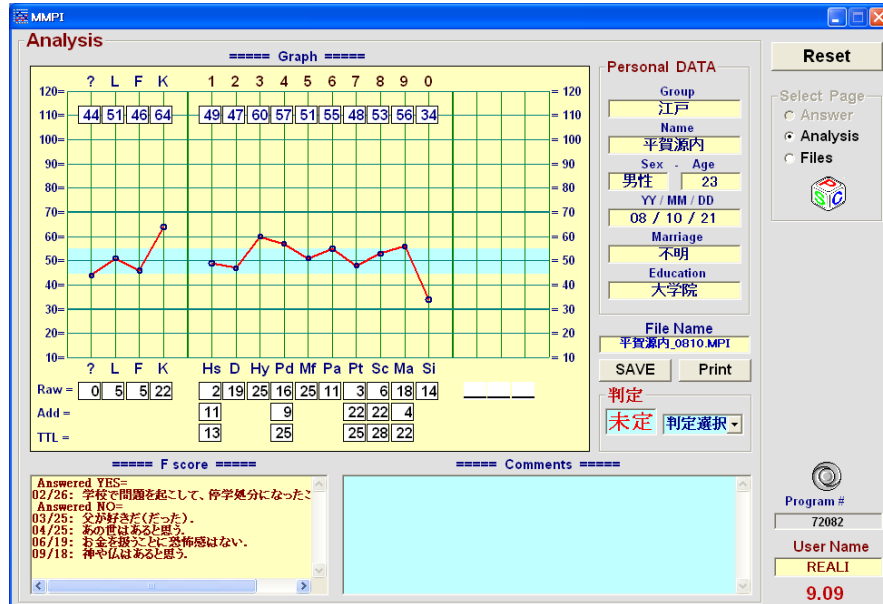


図6-5 結果分析のページウィンドウ

データの確認

[Graph]ならびにその中のデータ、[F score]、[Personal DATA]の表示を確認します。

判定の入力

[判定]の[判定選択]の右の[]ボタンをクリックし表示された判定から該当する判定結果をクリックして入力します。

コメントの入力

[Comments]のテキストボックスをクリックすると、テキストカーソルが現れ、コメントを入力できるようになります。

[File Name]ボックスに表示される File Name について

[Answer]ページで入力を完了した時点でも、[File Name]ボックスに File Name が表示されますが、この時点ではファイルは保存されていません。 の操作を完了した時点でファイルは作成されます。

データの保存

[SAVE]ボタンをクリックすると、以下の保存確認メッセージウィンドウが表示されます。

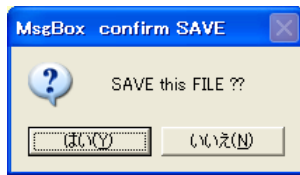


図6-6 保存確認メッセージウィンドウ

保存を行わない場合は、[いいえ]ボタンをクリックします。保存確認メッセージウィンドウは消えます。

保存を行う場合は、[はい]ボタンをクリックまたはキーボードの[Enter]キーを押します。保存が完了すると以下の保存完了メッセージが現れます。



図6-7 保存完了メッセージウィンドウ

[OK]ボタンをクリックします。[File Name]ボックスに表示されたファイル名で保存されます。保存されたファイルに関しては、8. 章のファイル操作ページならびにファイルの取り扱いについてを参照願います。

印刷

[Print]ボタンをクリックすると以下のウィンドウが表示されます。



図6-8 印刷確認メッセージウィンドウ

印刷をキャンセルする場合は、[いいえ]をクリックします。印刷確認メッセージウィンドウは消えます。

印刷を行う場合は、[はい]をクリックまたはキーボードの[Enter]キーを押します。通常使用するプリンタと設定されたプリンタにて A4 縦で結果分析の印刷が行われます。

ファイル操作ページへの移動

ファイル操作ページへの移動は、ページの右側にあるページ名の[Files]またはその左のオプションボタンをクリックします。